

## 第6回薬学教育調査・研究・評価委員会議事録（確定）

日 時 : 令和4年10月31日(月) 10:30~12:00  
形 式 : オンライン会議 (Zoom)  
場 所 : 日本薬学会長井記念館 事務局 (ホスト会場)  
出席者 : 別記1  
配布資料 : 別記2

### 1. 「薬学教育モデル・コア・カリキュラム」について (資料1-1、1-2)

- ①資料に基づき、議長より「薬学教育モデル・コア・カリキュラムの考え方」について修正部分の説明があり、了承された。
- ②続いて、「薬学教育モデル・コア・カリキュラム 改訂の概要」中の「Ⅲ 各大項目の作成方針」など、修正部分についての詳細な説明がなされた。特に、「Ⅲ 各大項目の作成方針」の各項目の記載を見直し、「平成25年度改訂版との相違点、改訂の意図」の項目を追加したこと等について了承された。また、修正後の取扱いについては、議長に一任することが併せて了承された。
- ③図2の「大項目「B 社会と薬学」～「G 薬学研究」の相互の関連 (イメージ図)」について、説明があり、意見交換の結果、修正案が了承された。
- ④Bの小項目では、学修事項の文言の追加、削除、修正について説明があり、了承された。
- ⑤Eの「評価の指針」の項目では、文言の修正について説明があり、了承された。
- ⑥その他、参考資料4の法令一覧において記載順等を変更したこと、参考資料5の略語集では、一部の略語を修正したことの説明がなされ、了承された。

### 2. その他の修正について

- ①「F-1-1 薬物治療の個別最適化」の学修事項に記載された文言修正について、提案があり、意見交換の結果、文言を追加することが了承された。
- ②参考資料1「薬学モデル・コア・カリキュラム」今回の改訂までの経過部分について、今回の改訂に携わった関連団体委員会委員名簿を記載することが提案された。

### 3. その他

- ①薬学モデル・コア・カリキュラム改訂に向けたスケジュール (案) について  
今後の改訂に向けたスケジュール案について、議長より11月中に専門研究委員会と在り方検討会の審議を経て、12月にパブリックコメント行われる予定である旨の確認が行われた。

②薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）（案）の取り扱いについて

議長より、薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）（案）は、専門研究委員会等に提示することとなるが、今回の図や文言等の修正を含め、今後の対応について議長に一任いただきたい旨の発言があり、これを了承された。

③本委員会の次回開催について

議長より、今後、本委員会の開催は、パブリックコメントの結果を踏まえ開催する予定である旨の説明があった。

別記1 第4回薬学教育調査・研究・評価委員会（10月31日開催）

構成委員	氏名（敬称略）	所 属	出欠
専門研究委員会	本間 浩	薬学教育協議会 代表理事	○
	平田 收正	和歌山県立医科大学薬学部 教授	○
	小佐野 博史	帝京大学薬学部 名誉教授	○
	鈴木 匡	名古屋市立大学薬学部 教授	○
薬学教育協議会推薦	亀井 美和子	帝京平成大学薬学部 学部長	○
	後藤 直正	京都薬科大学 前学長	○
	大津 史子	名城大学薬学部 教授	○
	伊東 明彦	帝京平成大学薬学部 教授	欠
教科担当教員会議 メンバー代表	高橋 秀依	東京理科大学薬学部 教授	○
	小澤 孝一郎	広島大学薬学部 教授	○
	角山 香織	大阪医科薬科大学薬学部 准教授	○
	荒田 洋一郎	帝京大学薬学部 教授	○
日本薬剤師会	長津 雅則	日本薬剤師会 常務理事	○
	松浦 正佳	日本薬剤師会 理事	○
日本病院薬剤師会	石井 伊都子	千葉大学医学部附属病院 薬剤部長	○
	高田 龍平	東京大学医学部付属病院 薬剤部長	○
オブザーバー	井上 圭三	帝京大学 副学長	○
	小西 靖彦	静岡県立総合病院	○
	河野 文昭	徳島大学大学院医歯薬学研究部	○
		文部科学省高等教育局医学教育課	○
		厚生労働省医薬・生活衛生局総務課	○

別記2 配付資料

資料 1-1：「薬学教育モデル・コア・カリキュラム 令和4年度改訂版（案）見え消し版」

資料 1-2：「薬学教育モデル・コア・カリキュラム 令和4年度改訂版（案）」